



商工
いといがわ

糸魚川



7
No.528
2019 July

ひすいの街めぐり 134

糸魚川夏祭り、花火の競演

いよいよ夏本番です。

糸魚川の花火の競演は7月20日(土)早川花火大会(祇園祭り)を皮切りに、7月28日(日)糸魚川大花火大会(おうみ祭り)、8月3日(土)おみちよう花火(おまんた祭り)、8月10日(土)能生ふるさと海上花火大会と続きます。

(写真撮影：高橋広報委員)

(上記写真の並び)

早川	青海
能生	糸魚川

LINE@
はじめました。

管内事業者の皆さまに、
当所の事業やイベント、施
策情報をタイムリーにお
届けするため、糸魚川商
工会議所 LINE@ をはじ
めました。
ぜひ、友だち登録をお願
いします。



糸魚川商工会議所

〒941-8601 新潟県糸魚川市寺町2-8-16



6月通常議員総会が開催

平成30年度事業報告 経営発達支援計画再認定2期1年目 更なる企業に寄り添った 伴走型支援の強化！

【総括的概況】

平成30年の前期会員景況アンケートによれば、建設業の景況DI値がマイナス域からプラス域に大きく改善したものの、他の業種は大きな改善が無く、建設業が牽引力となり、全体としては緩やかに改善しました。後期については建設業が景況DI値を少し下げたものの依然プラス域を維持しており、卸・小売業、製造業などが大きく改善傾向を示したことにより、全業種全体としては前期景況DI値からさらに6ポイント改善をしたところであり、管内の景況は一年を通して業種総合の景況は改善されたものと判断をしているところでもあります。このような経済環境の中で、糸魚川市駅北大火からの着実な復興に向けての大切な一年でありました。

行政とともに早期の復興推進に向けて会議所内に「会館移転検討特別委員会」と「賑わい創出特別委員会」を設置し、中心市街地への会議所会館の移転を含めた賑わいの創出・復活に向けて検討を重ねてきたところでありますが、両委員会ともにまだまだ慎重に検討を進める必要があると認識しております。

また、被災地域の復興に向けた「糸魚川市駅北復興まちづくり市民会議」の事務局を行政と共同で行い、市民会議の意見のとりまとめに努力したところであります。今後は市民会議から出された意見を提案者とともにさらに具体的に推進する体制の構築に向けて実現に向けた取り組みを支援していきます。

また、県・市からの補助制度を活用し、仮設店舗での営業を続けている被災事業所への支援についても当所が窓口となり支援を継続してまいりましたが、平成31年3月31日をもって当初の

6月26日、ヒスイ王国館において米田糸魚川市長、八木糸魚川地域振興局長ほか3名のご来賓をお招きし、令和元年度6月通常議員総会を開催しました。平成30年度事業報告並びに収支決算承認、平成30年度剰余金処分についてなど全議案が原案どおり可決承認されました。



目的を達成したとのことから補助制度は終了いたしました。この補助制度により、被災事業所の約80パーセントが事業再開を果たし会議所としての役割を果たせたと考えております。

また、国から認定を受けている「経営発達支援計画」の2期目の初年度であり、経営発達支援計画に基づき小規模事業者に寄り添った伴走型支援と会員事業所の商談会などへの参加支援を行い、海外での商談会へも積極的に参加した結果、商談成立につながりました。

今後も経営発達支援計画に基づき、特に小規模事業者に対する相談・支援業務のさらなる充実を図りたいと考えております。

空き家・空き店舗の活用による人口定着・移住促進に向けて設立された、一般社団法人「空き家活用ネットワーク糸魚川」への活動支援についても、市と連携する中で、着実に成果を上げておりますが、移住促進などについては地域住民の感情などについても配慮しつつ、今後の活動の支援を継続していく必要があると考えております。

平成28年度から委員会を設置し取り組んできた「奴奈川姫」と国石に認定された「ヒスイ」のイメージを活用した特産品開発・地域ブランド化事業については、平成29年度「むすびい」というブランド名で第一弾の商品を完成させ、商談会出展など販路拡大に向けた支援をしたところであり、これまで「むすびい」とブランドへの12事業所の25商品が生まれ、事業者が主体となり販路拡大に向けて推進しています。引き続き販路拡大に向けて支援を継続してまいります。

また、糸魚川市40年来の悲願である「地域高規格道路松本・糸魚川連絡道路」では、国や県へ市と連携した要望活動の結果、平成30年度で「松糸・今井道路」として事業化が決定し長い間の要望活動の成果が実りました。今後は早期着工と全区間事業化の決定に向けてさらなる要望活動の強化を図ってまいります。

また、雨量制限による交通止めや線形不良による交通事故が発生する国道8号の新潟・富山県境の親不知付近の道路改良について財務省・国交省に要望活動を実施いたしました。同じく国道8号東バイパス梶屋敷・間協間の事業化についても要望活動をいたしましたところであります。

今後とも地域総合経済団体としての役割を自覚し、会員事業所の継続と発展を目指すとともに、糸魚川市の賑わいつくりと地域経済の活力復活に向けて関係団体との連携をすすめて、活動してまいりますので、会員事業所ならびに地域の皆様のなお一層のご理解・ご協力をお願いいたします。

【事項別状況】

■定款及び規約の変更

糸魚川商工会議所規定(料金)の改定

平成31年3月28日開催の平成30年度3月通常議員総会で承認。令和元年10月1日に変更となる消費税増税に伴い事務手数料及び会館使用料等の改定を行った。

■会員数

平成30年度末会員数808名
(前年度末会員数822名、新規加入者数14名、退会者数28名)

■会議

議員総会2回、常議員会2回、監事会2回、正副会頭会議25回、部会10回

1. 中小企業者の育成と体質強化

- 1) 経営安定相談室の開設…のべ14回、相談者27名
- 2) 金融諸制度の活用…斡旋件数31件、斡旋総額1億8,018万円
- 3) 小規模企業者の記帳機械化代行…45件
- 4) 労働保険事務組合による事務受託…のべ409件
- 5) 経営講習会等の開催(指導員指導を含む)…のべ48件、参加者471名



ITセミナー

- 6) 指導員による巡回・窓口相談…のべ375企業、846件
- 7) 新潟エキスパートバンク(専門家派遣)…3件、ミラサボ専門家派遣事業…2件
中小企業基盤整備機構ハンズオン支援(専門家派遣)…9件

8) 調査研究

- ①糸魚川市内企業景況アンケート調査 (前期)…調査対象企業 1,117 会員 (能生商工会、青海町商工会含む)、回答率 34.2%
- ②糸魚川市内企業景況アンケート調査 (後期)…調査対象企業 1,112 会員 (能生商工会、青海町商工会含む)、回答率 38.1%
- ③交通量調査 実施なし

- 5) 糸魚川産業創造プラットフォーム設立準備委員会…会議 5 回

- 2) 新年賀詞交換会…1 月 7 日、ヒスイ王国館にて開催、参加者 520 名

3. 地域振興事業の推進

- 1) 糸魚川経済団体連絡協議会…総会 1 回、正副会長会議 9 回監査会 1 回
- 2) 第 44 回塩の道経済懇談会 (塩尻、松本、大町、糸魚川)…7 月 11 日、松本市で開催参加者 20 名
- 3) 第 34 回姫川経済懇談会 (小谷、白馬、能生、青海、糸魚川)…11 月 21 日 白馬村 白馬五竜スキー場・エスカラプラザで開催参加者 25 名
- 4) 文化講演会…11 月 16 日、糸魚川市民会館大ホールで開催。講師：柔道全日本男子監督 井上康生氏、参加者約 350 名
- 5) 「姫の国プロジェクト」…奴奈川姫のイメージを活用した地域ブランド「むすびい」との商品開発、販路開拓
- 6) 地元消費促進運動の実施
 - ①知っ得ゼミの開催…(第 6 回) 参加店 21 店、41 講座、参加者 122 名、(第 7 回) 参加店 18 店、40 講座、参加者 232 名
 - ②インターネット通信販売事業 参加店 12 店



新年賀詞交換会

2. 人材育成と雇用の安定への支援

- 1) 第 60 回永年勤続優良従業員表彰式…受賞者 33 事業所、123 名
- 2) 各種検定試験の実施…①珠算検定 3 回、受験者数のべ 20 名②販売士検定 2 回、受験者数のべ 1 名③簿記検定 3 回、受験者数のべ 60 名④糸魚川ジオパーク検定の施行業務受託 (ジオパーク協議会より)
- 3) 中堅社員交流事業…「大人の X'mas Party 〜始まる出会い〜」、12 月 25 日、参加者 男女 28 名
- 4) 会員交流事業…9 月 22 日、参加者 100 名



会員交流会・会頭とじゃんけん大会

- 3) 第 28 回会員研修旅行…11 月 10 日～11 月 14 日、研修先：ベトナム ホーチミン市、参加者 26 名
- 4) 第 29 回会員ゴルフ大会…9 月 11 日、糸魚川 CC にて開催、参加者 63 名
- 5) 定期健康診断の斡旋…春秋 2 回、受診事業所 141 件、受診者総数 869 名
- 6) 検診料助成事業…助成事業所 123 会員、助成金額 97.7 万円
- 7) 共済加入者還元事業「感謝の集い」…8 月 24 日、割烹倉また、参加者 42 事業所、69 名

4. 組織の強化と財政基盤の確立

- 1) 部会開催 10 回、委員会開催 70 回

平成 30 年度決算総額 1 億 5,655 万円 (前年比 82.9%)

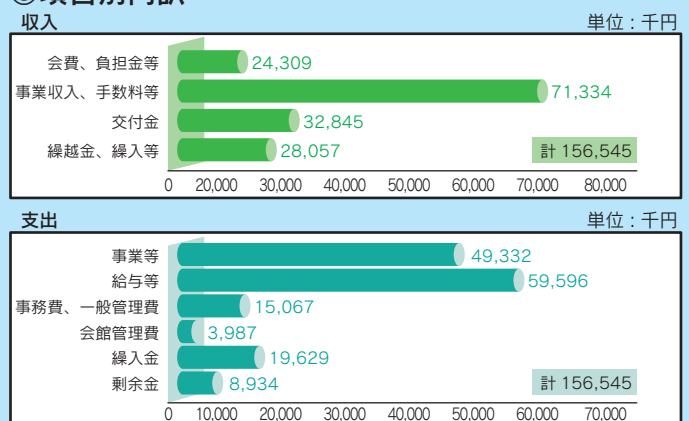
◎平成 30 年度収支決算総括表

	繰越金	収入	支出	収支剰余金
一般会計	11,190	79,664	82,871	7,983
相談所会計	1,128	39,611	39,830	909
収益事業会計	0	24,465	24,465	0
法定台帳会計	42	445	445	42
計	12,360	144,185	147,611	8,934

退職給与合計	446	4,414	1,116	3,744
財政調整基金合計	20,728	2	0	20,730
義援金・復興事業基金合計	4,326	0	482	3,844

注) 決算総額は繰越金と収入の合計または支出と収支剰余金の合計となります。

◎項目別内訳



正副会頭会議

6月14日

(経団連) 上越地域ご当地ナンバー導入検討委員会、えちごトキめき鉄道株主総会、糸魚川地域総合夏山開き安全祈願祭、糸魚川地域総合海開き安全祈願祭、東京新潟県人会納涼まつり、燕商工会議所創立 70 周年記念式典 ほか

- ◎第 45 回塩の道経済懇談会について
- ◎第 51 回おうみ祭り・糸魚川大花火大会への協賛について
- ◎後援依頼について
- ◎糸魚川地域審議会委員の推薦について
- ◎6 月通常議員総会での挨拶等依頼について ほか

7月1日

◎日程調整

(経済人連盟) 佐藤のぶあき選対本部事務所開き、(経済人連盟) 塚田一郎個人演説会、神話の縁結び かみがたりネットワーク設立記念講演会・交流会、「石のまち」をテーマにしたプロジェクト発表会、糸魚川市地元消費促進協議会全体会、駅北まちづくり会議、上越地区産業廃棄物広域処理対策推進協議会総会、(経済人連盟) 佐藤のぶあき個人演説会、能生ふるさと海上花火大会 ほか

- ◎糸魚川市都市計画審議会委員の再任について
- ◎新潟日報社「未来のチカラ in 上越」の広告掲載について
- ◎お化けの館への協賛金について
- ◎「石のまち」をテーマにしたプロジェクト発表会について
- ◎文化講演会の講師について ほか

令和元年 市内交通量調査実施

本町通りの歩行者通行量 回復の兆し

調査実施日 平日 令和元年6月5日(水) 天候 晴れ

休日 令和元年6月9日(日) 天候 くもり

管内主要地点13箇所における交通量を把握して各種施策や企業活動の指針に活用することを目的に交通量調査を実施しました。

調査は隔年で実施しており毎回6月初旬の平日と休日2回に渡り、歩行者・2輪車・自動車(4輪自動車)それぞれの交通量を調査しています。

全般的には、前回調査と比べ平日と休日の通行量合計値で2輪車及び歩行者通行量が10%程度減少し、自動車は5%程度減少しました。

通行量が最も多かったのは歩行者(2輪車含む)・自動車すべての調査項目で前回調査同様中央大通り線パレード前でした。

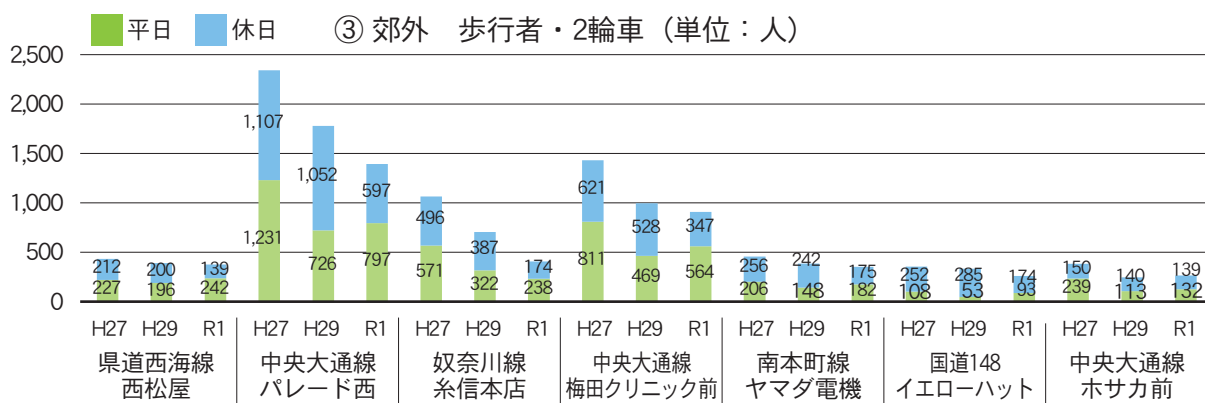
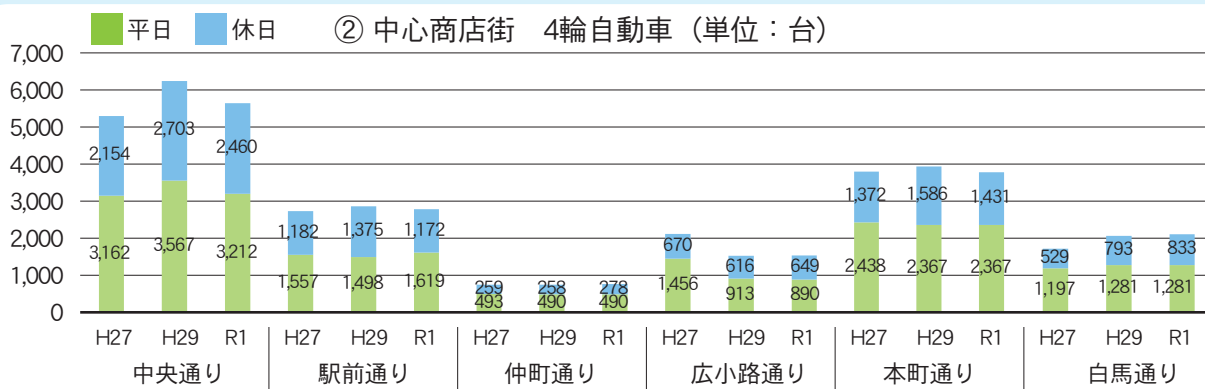
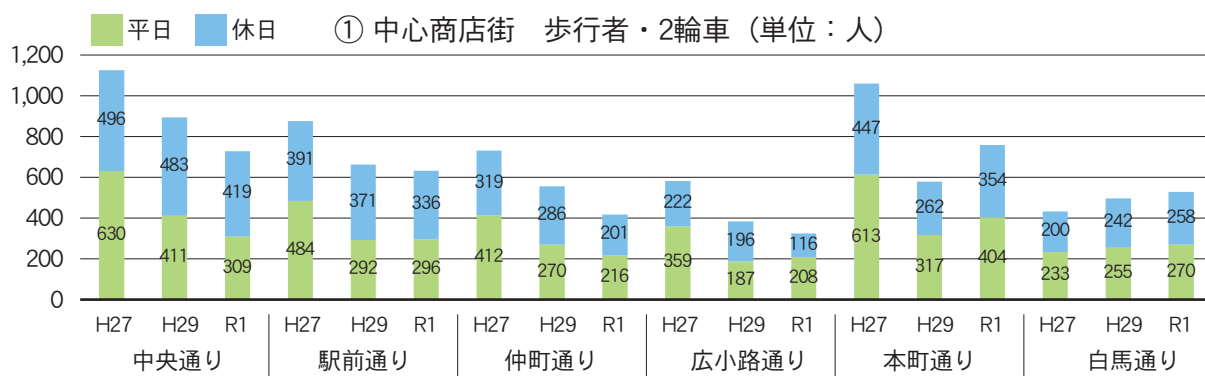
前回調査と比べて最も変化が大きかったのは本町通りで、歩行

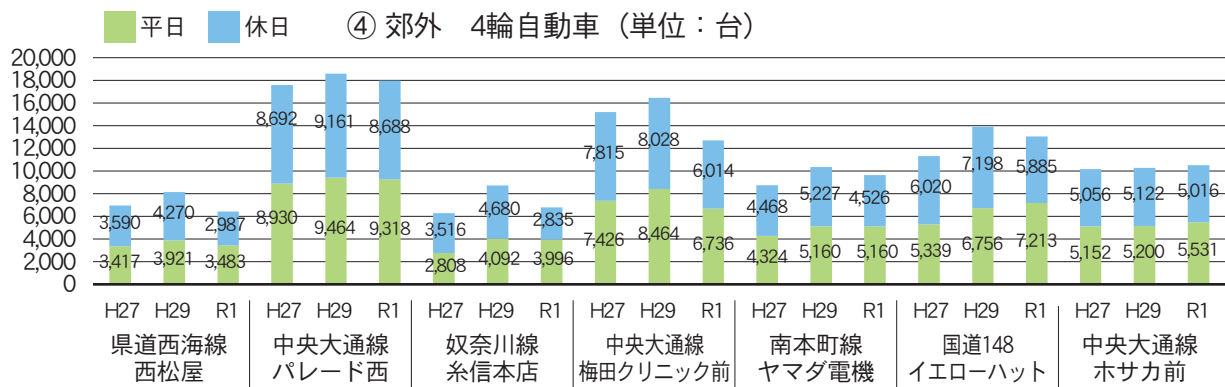
者(2輪車含む)の通行量が大幅(前回比130.9%)に増加しました。ただし、前々回の調査結果と比較すると71.5%と減少していることから、減少傾向には変わらず前回調査は大火直後で大幅に通行量が減少したものです。復興とともに以前の通行量に戻りつつあると推察できます。

一方白馬通りでは、直近2回の調査連続で歩行者(2輪車)及び自動車の通行量がわずかに増加し、このような傾向を示したのは全調査地点でも唯一の結果となりました。

ご希望により調査地点別、時間帯別など調査の詳細データをご提供いたします。

お気軽に経営支援課(松田)までお問い合わせください。





あと
2ヶ月

新コーナー

Vol.11

消費税改正がやってくる

レジを活用した経営力の向上

軽減税率制度の導入に向けて複数税率に対応したレジの導入や改修が完了した事業所も多いのではないのでしょうか。今月はレジを活用した経営改善についてご紹介します。

多くの小規模小売店では、日々の売上の把握はできていても、どの商品が何個売れたか、いつ売れたかを把握できていない場合があります。POSレジやモバイルPOSレジ（スマホ、タブレット）を利用して商品がマスタ化されていると売上分析や商品分析が可能になります。

また、レジ端末がインターネットにつながっていると経営者はリアルタイムでデータ確認ができ、販売促進策を打つことも可能です。

分析結果を踏まえて消費税率引き上げの際にどのように価格改定を行うか考えることが有効です。

商品情報（売価と原価）を登録する

↓

実際にレジ打ちをしてデータを蓄積する

↓

売れ筋順、利益順に商品を並び替えて確認する(分析)

↓

価格改定や販売促進策を検討する

時間外労働等改善助成金事業

賃金の引上げや労働環境の改善に資する取り組みを支援します

当所では新潟労働局から助成金の交付を受けて、労働環境等の改善に資する取り組みを支援します。

具体的には、新潟働き方改革推進支援センターと連携してセミナーの開催や社会保険労務士等専門家の派遣相談を行い法改正に対応した職場づくりをお手伝いします。

また、商談会等への出展支援や先進事例視察も今年度計画しております。商談会等への出展支援事業詳細については本誌折り込みの別紙チラシをご覧ください。

＜年間計画の概要＞

- ① 専門家派遣相談…随時 ※当所が第3水曜日に開催している専門相談窓口もご利用できます
- ② セミナーの開催…9月頃開催予定
- ③ 商談会等への出展…10月
 - ・ 関西ものづくりワールド
 - ・ うまし逸品商談会
 - ・ FABEX関西（地域食品ブランドフェア）
- ④ 先進事例視察…未定

[申込み/お問合せ] 経営支援課 担当：松田

～働き方改革に向けて、企業が抱える課題にワンストップ相談窓口で対応～

「新潟働き方改革推進支援センター」

新潟市中央区天神1丁目12-8 LEXN B 5階
TEL025-256-8701 fax025-256-8702

10月1日からの消費税率引き上げに合わせて糸魚川市でも10月1日から2月29日までプレミアム付商品券事業を実施

することとなり、7月31日〆切で参加店を募集しています。（7/31以降でも参加店になれますが、店名はHPにのみ掲載されます）

参加資格は、糸魚川市内に店舗を有する事業者で市税の滞納がないこと。糸魚川市及び糸魚川商工会議所のHPから募集要領と参加申込書がダウンロード

プレミアム付商品券事業 参加店を募集

7/31
まで

できます。今回は、国で行う事業のため換金手数料や振込手数料など事業者の負担は一切ありません。詳しくは、下記

へお問合せください。

■ 糸魚川経済団体連絡協議会

（代表）糸魚川商工会議所 電話：552-1225

■ 糸魚川市プレミアム付商品券事業全体について

糸魚川市商工観光課 企業支援室 552-1511

私の意図

～いといがわ～ JCI

341

 一般社団法人 糸魚川青年会議所
 郷土の魅力プロモーション委員会 委員

華の里 宮下 美幸

～入会と私～

糸魚川青年会議所に入会して1年が経ち、そして今年で卒業となります。

去年の6月まで何度も入会をしづついていたところ、「とりあえずやってみない」という先輩諸氏の言葉から、確かにやってみないとわからない。と思い入会を決意しました。

入会してみると、多種多様な職種の方々がおられ、お仕事終わりの多忙の中、日々活動されている姿に感銘を受けました。

家庭、お仕事の合間、休日にも糸魚川の色々なイベントに無償で参加協力し、糸魚川が発展するようにと活動している姿を目の当たりにし、私も何か一つでも協力出来れば。と、気が付いたら「1年しかないのだから出来ることはすべてやりたい」という意識に変わっていました。その中で、学んだ事がこの1年間沢山あります。

子供の頃、基本として習った事。時間を守りなさい。約束を守りなさい。お友達を大切にしなさい。皆で協力しなさい。与えられた仕事は最後まで責任を持ってやり遂げなさい。頭ではわかっている、時になかなか正確には出来ない事を、気づかせてくれ、実践し、再確認させてくれる会です。

それを今更気付く自分にも情けなくなるタイミングは何度もありました。

卒業まであと半年。自分自身の物の考え方を再確認させてくれ、お声がけくださった先輩諸氏、共に活動に加えてくれた現役メンバーに感謝し、最後まで POSITIVE にやり遂げ、これからの自分に繋げたいと思います。

※このコーナーは青年会議所に寄稿をお願いしています

★新入会員紹介★

本コーナーは、新たに入会した会員を順番に紹介しています

 きこり
 樵 Cafe

 糸魚川市大町 1 丁目 2 番 3 号 電話 025-555-7987
 平成 31 年 4 月 26 日入会

この場所に惹かれて平成 30 年 12 月にオープンしました、樵 Cafe です。

ここから、地域の元気のお手伝いができればと思い、頑張っております。

都会でも味わうことのできないコーヒーをご用意してお待ちしております。是非一度、お立ち寄りください。

～営業案内～

定休日：水曜日

営業時間：10:00～20:00 火曜日は 17:00 迄

ラストオーダーは 19:00



＝多くの会員、大きな力＝ 企業を育て、地域を伸ばす＝ 困ったときは、商工会議所へ＝

商工会議所では新規会員事業所を募集中です

～未加入事業所をご紹介ください～

糸魚川市内で事業を営まれている商工業者(法人・個人・協同組合・団体等)の方は、規模・業種や本支店を問わずご加入いただけます。

糸魚川地域、自社の事業発展のために、会議所の各種サービスをご活用ください。

＝地元メディアの活用＝ 地元の情報を発信＝ 地元の魅力を発信＝ 地元の魅力を発信＝

「地元メディアとのつながりをつくる」

プレスリリースを

地方発でヒット商品を生むために欠かせない要素に「情報発信」があります。そもそも地方の規模の小さい事業者がヒット商品を生むためには、ただ良い商品やサービスを売ればというものではなく、その良いものの情報を良さを理解してくれるお客さんに的確に届ける必要があります。そうしないと知られない、評価されないからです。

近年、所得の伸び悩みもあつて消費者は無駄なお金を使わなくなっています。どんなに少額な支出でも「理由のないものは買わない」という傾向が強まっています。ですから、良いものをつくるも、それを買ってもらうためには、商品だけでなく情報を届けることが販売の両輪なのです。

では、具体的に情報発信はどうすればよいのでしょうか。テレビ、ラジオ、雑誌、新聞、インターネットなどのメディアに広告料金を払って情報を拡散してもらうというのが一般的ですが、地方の小規模事業者にとっては、どのメディアに載るのが正解なのか、それに払う費用はいくらが妥当なのかを判断することは簡単ではありません。

できるだけ、費用を遣わないで情報発信する方法は、大きく二つあります。一つは、自分でウェブサイトや SNS を使って発信する方法です。もう一つは、商品やサービス、イベントなどの情報をまとめた文書（プレスリリース）をつくる、地元の新聞社やラジオ・テレビ局、タウン情報誌の編集部などに情報提供し、そこで取り上げてもらうという方法です。



今回はプレスリリースを地元メディアに売り込む作戦について考えてみます。

プレスリリースは、メディアに記事を書いてもらったり、番組内で取り上げてもらうための「ネタ」になる文書です。どのようにするかといえは、もらった相手が記事や番組をつくりやすいように、必要な情報が分かりやすく整理されていることが重要です。

新聞記事は、5W1H が基本情報です。つまり、いつ (When)、どこ (Where)、誰が (Who)、なぜ (Why)、何を (What)、どのように (How) ですか。これらが明確になれば、記事は書きやすいのです。あとは、タイトルの参考になるように、いたいどこが「ユース」(新しい情報)で、面白いのか書かれていて、さらに詳しい情報を知りたい人のために連絡先や担当者が明記されている必要があります。

この文書 (A4判 1～3 ページ程度) をつくる、写真などとともに地元新聞社やテレビ局、タウン誌の編集部に送るわけですが、掲載してほしいコラム名や番組名を書いて宛先を「ご担当者様」とすればとりあえず、そこまでは届きます。

全国ネットのテレビや雑誌に取り上げられて地方の商品がブレイクした例はたくさんあります。実はこうした全国メディアも地方ネタを探すときに地元メディアの「ユース」サイトやタウン情報誌を参考にしているのです。ですから、日頃から地元メディアとのつながりを持つおくことは、全国の市場につながるルートを用意することでもあるのです。



日経 BPP 社「日経ビジネス」シニアエディター
 渡辺 和博／わたなべ かずひろ

1986 年筑波大学大学院理工学修士課程修了。同年日本経済新聞社入社。全国各地のものをのぞく企業、自治体、地域商社や DMO など取材。地域に特長的に輝けるビジネスをつくることをテーマにした著書「地元発ヒットを生む逆算発想のものづくり」がある。全国の商工会議所などで地域活性化や名産品開発を支援する講演などを実施している。

中小企業相談所コーナー

振興委員と指導員の

巡回ペア訪問



(株)大山農場

社長 大山 正則さん

大山農場さんに園田岳彦振興委員の紹介で訪問してきました。

場所は西海地区公民館から西側の路地に入ったところで、社長の正則さんと奥様、長男の峰幸さんの3人で迎えていただきました。

ビニールハウスに入って、すぐ目に入ったのが“原木しいたけ”。その奥には玉ねぎ、よもぎ、ニンニクなどが並んでいました。今年はニンニクが豊作だそうです。

お話を伺うと、大山農場さんは昭和 41 年に原木しいたけの栽培を主に現社長が創業しました。当時はちょうど、きのこの品種が増えてきたところで通年栽培ができるようになったタイミングだったそうです。現在は、農家の高齢化が進み近隣の田んぼの委託を多く受けてもいます。

創業から一貫して原木しいたけを地元の原木を使い、自然のなかで栽培することにこだわっており、その分、手間がとられ生産量も限られますがそれが社長のこだわりです。

しいたけの他に“原木なめこ”の栽培もしています。なめこは秋しか収

穫できないため市場に出回る量はわずか。このなめこを手にした人はラッキーですね。

ご長男がいま手にかけている“生姜”は小さくカットせずに、収穫した大きいものをそのまま出荷する予定だとか。健康ブームの時代にきのこや生姜など、お店に並ぶのが楽しみです。



左：峰幸さん 中：社長 右：振興委員



創業から続くこだわりの原木しいたけ

所在地：糸魚川市水保1795-1

電話：025-552-2362

振興委員 園田岳彦
会議所指導員 松田 努

消費増税に伴うポイント還元制度について (キャッシュレス・消費者還元事業)

ポイント還元制度とは

2019年10月1日～2020年6月30日までの9ヶ月間、消費者がキャッシュレス決済(クレジットカード・電子マネー・QRコード)を用いて支払うことによりポイントが5%還元されます。

注意点

- ・ポイント還元を行うためには、事業者側が、加盟店登録をする必要があります。(登録については、決済事業者の代行申請も可能)
- ・ポイント還元制度自体が、消費者が店舗を選ぶ際の判断材料になる可能性があります。

登録事業者側への補助

登録事業者側にも下記の補助があります。

① 事業者は決済端末代金の負担 ゼロで導入可能

決済端末導入費用は、国が2/3、決済事業者が1/3を負担しますので実質負担は0です。
※決済事業者により一部負担あり。

② 加盟店手数料の補助

ポイント還元期間中、加盟店決済手数料は、3.25%以下に引き下げ、そのうちの1/3を国が補助します。

※本制度の詳細は、<https://cashless.go.jp>

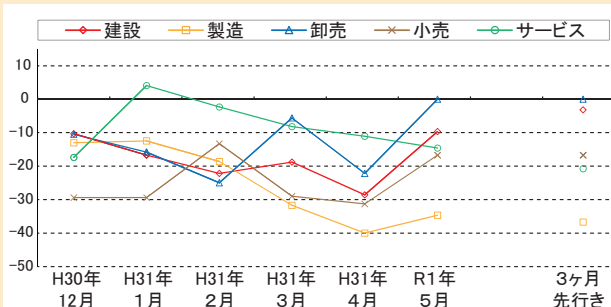
経営指導員 黒坂 忍

CCI-
LOBO

(商工会議所早期景気観測システム)

全国産業別業況DI

R1年5月の概要



- 昨年度から好調な状況を維持しており、売上・採算ともに改善しているが、原材料費の上昇や中国経済の減速等の海外市場の動向、消費税率の引上げ等、先行きについて不安を感じている(通信機械器具製造業)
- 店舗の改装や設備の修繕に加えて、LEDの導入による省力化や軽減税率に対応するための設備導入等、設備投資が続いている(百貨店)
- 10連休中は、直前予約や当日予約が集中し、売上が前年より大幅に増加した。なかでも、外国人による宿泊が増加した(宿泊業)

いといがわ 地域経済ミニ情報

項目	単位	2018年 1月～12月	A 2019年 2月	B 2018年 2月	前年 同月比 A/B	傾向
1 市内金融機関預金高	百万円	—	196,831	200,083	98.4	↓
市内金融機関貸金高	百万円	—	70,480	69,443	101.5	↑
2 当所管内から国民生活金融 公庫へ普通貸付件数	件	6	2	0	—	—
同貸付金額	千円	27,800	32,000	0	—	—
3 当所マール経営資金申込件数	件	17	1	1	100.0	→
同申込金額	千円	60,130	3,000	4,000	75.0	↓
市振興・景気/県産育資金 申込件数	件	4	2	1	200.0	↑
同申込金額	千円	23,140	3,000	10,000	30.0	↓
4 糸魚川職安管内 月間有効常内求人人数	人	10,145	934	835	111.9	↑
糸魚川職安管内 月間有効常内求職人数	人	5,921	566	532	106.4	↑
5 求人倍率	倍	—	1.65	1.57	0.08	↑
6 糸魚川市 一般家庭	m	5,256,085	556,929	596,774	93.3	↓
ガス使用量 営業・その他	m	3,307,046	373,099	385,417	96.8	↓
7 糸魚川市 一般家庭	m	3,242,273	234,780	281,042	83.5	↓
水道使用量 営業・その他	m	1,195,837	90,010	117,171	76.8	↓
8 糸魚川市一般住宅建築届出 ()は新築分	件	127 (112)	5 (5)	7 (6)	71.4 83.3	↓
同店舗併用住宅建築届出	件	14	0	1	0.0	↓
同工場建築工事届出	件	11	0	0	—	—
9 糸魚川市人口	人	—	42,865	43,564	98.4	↓
同世帯数	世帯	—	17,409	17,445	99.8	↓
10 糸魚川市C入出車輻数	台	1,368,974	89,430	81,329	110.0	↑

公共交通機関の維持、確保の観点から、新潟方面への出張の際には鉄道、高速バスを積極的に利用しましょう。

第7回

 いといがわ復興マルシェ
開催される


6月22日(土)天候が少し心配される中、27店舗の出店による本年度2回目の復興マルシェが開催されました。

当日は、横井実行委員長がハンドマイクを片手に脚立に立って、「マルシェ開会します。」との開会宣言を実施し、若者らしいアイデアのある開会となりました。東京から今回は「バナナファクトリー」がバナナマフィン、バナナブレッドの商品を持って参加。

当日はゲストとして、常連となった早稲田ボランティアセンター「Always with Smile」のアカペラ歌唱や吹、ジャン楽などの友情出演があり、来場者1,700名の皆さんに音楽のプレゼントと楽しくにぎやかに会場を盛り上げてくれました。

次回は、10月6日(日)に「食の嵐」と同時開催の計画であり、さらにパワーアップしたマルシェとなるでしょう。

出店希望の方は、いといがわ復興マルシェ実行委員会事務局(糸魚川信用組合内 ☎552-9880)までお問い合わせください。

会員交流会 2019 開催

日 時：令和元年8月23日(金) 18:00 ~
会 場：ヒスイ王国館

【ご案内2点】

① ~意外と知らない地元企業の別の顔~

自社の活動や商品をPRしたい事業所を募集しています。ブース出店も可能ですので、是非、この機会に自社の取組みをPRしませんか。取引に繋がるかも!

② ~交流会の参加者募集~

情報交換や従業員の交流の場として活用できます!
こんなことも…
「普段関わらない異業種の方と話せ、本業に活かせる気づきがあった」
「同業種の連携が出来た」
「プライベートの交流が出来た」
定員までまだ余裕があります。是非ご参加ください。

ご希望の方は、事前に事務局(☎552-1225) 加藤までお問い合わせください。

※切日延長
まだ間に合う!

事務局日誌

2019年6月

- 2日(日) (経済人連盟) たかとり修一君を励ます会
- 3日(月) マル経資金審査会、正副会頭会議、チーム糸魚川総会、糸魚川おまんた祭り財政部会
- 4日(火) 糸魚川市調理師会総会、糸魚川さかな祭り実行委員会、北陸新幹線建設・活用促進期成同盟会総会
- 5日(水) 交通量調査①、水曜会例会、第1回監事会
- 6日(木) 会員研修旅行実行委員会、糸魚川経営改善研究会、翡翠と神話の地糸魚川特別委員会、地域高規格道路松本糸魚川連絡道路総会、糸魚川国際人材サポート協会総会招へい、おばけの館企画会議
- 7日(金) 直轄河川姫川整備促進期成同盟会総会
- 8日(土) 青海町商工会長杯ゴルフ大会招へい
- 9日(日) 糸魚川さかな祭り開会式、簿記検定試験、交通量調査②
- 10日(月) 会館移転検討特別委員会、うまし逸品商談会全体会議、糸魚川市自衛隊協力会定期総会
- 11日(火) 定期健康診断(〜13日)、糸魚川産業創造プラットフォーム運営委員会、糸魚川市職場警察連絡協議会総会、国土交通省北陸地方整備局との懇談会、(経団連) 糸魚川なりわいネットワーク総会招へい、糸魚川市職場警察連絡協議会総会
- 12日(水) 県内商工会議所事務局長会議
- 13日(木) (経団連) 糸魚川市防災会議、食品衛生協会糸魚川分会総会、糸魚川市広域商店街総会、駅北まちづくりプレミートング
- 14日(金) 正副会頭会議、上越地域連携プラットフォーム連携連絡会議、神話で結ぶご縁の会役員会
- 15日(土) 新潟県立海洋高等学校創立120周年記念式典
- 16日(日) ベトナム人採用ドラフト面接会(ベトナム ホーチミン市〜21日)
- 17日(月) 塩の道経済懇談会専務理事打合せ会議、復興マルシェ実行委員会、個店の魅力アップ女性の会幹事会、日本海クラシックカーレビュー実行委員会
- 18日(火) (経団連) 中小企業振興条例制定検討会
社会保険算定基礎調査届説明会(〜19日)、糸魚川署連青色申告会総会
- 19日(水) 糸魚川署連青色申告会総会
- 20日(木) いえかつ拡大理事会、糸魚川市社会福祉協議会評議員会
- 22日(土) 復興マルシェ
- 23日(日) 珠算検定
- 24日(月) 糸魚川税務署関係団体協議会総会、インバウンド推進協議会幹事会
- 25日(火) 中小企業強化法等説明会、糸魚川間税会通常総会、日本電信電話ユーザ協会講演会・総会
- 26日(水) 定期健康診断(〜28日)、糸魚川タウンセンター株主総会、企業経営研究会例会、「消費税軽減税率対策窓口相談等事業」経営指導員向けブロック研修会、復興糸魚川食の嵐実行委員会、常議員会、6月通常総会、糸魚川創成塾開講式
- 27日(木) 軽減税率セミナーキャッシュレス決済入門セミナー、中小機構ハンスオン支援終了報告会、糸魚川警察署協議会、中小公庫糸魚川懇談会総会
- 28日(金) 塩の道広域観光連携担当者会議
- 29日(土) 平野拓二氏旭日双光章受賞を祝う会

◆◆◆ 8月の予定 ◆◆◆

- ◎専門相談室 毎月第3水曜日に開催
8月21日(水) ※要予約
- ◎夜間経営相談室 毎週月〜金曜日 ※要予約
- ◎正副会頭会議 8月1日(木)、9日(金)

雑感

先日ラジオでハラスメントについて話していた・・・
中でも今ニオイについて問題視されているという。「スメルハラスメント(スメハラ)」たばこ臭・香水・口臭・体臭など自分では気づきにくいので、知らないうちに周囲に不快な思いをさせているという。誰もが加害者にも被害者にもなりうるということなので、社会人のエチケットとして皆さんも自分自身におきかえ気を付けていきましよう。(加)